

2025年度事業計画

行きたい、住みたい、働きたい
一歩先に行く元気な神戸へ

神戸商工会議所2025年度事業計画の方針

2023・2024・**2025** 3カ年度の基本テーマ

行きたい、住みたい、働きたい 一歩先に行く元気な神戸へ

- ・わが国経済は、“金利のある世界”への回帰が進む中、失われた30年とも言われる低成長・デフレ経済から完全脱却し、持続的な賃上げと活発な投資による成長型経済を実現させることが求められている。
- ・一方、中小企業の多くは円安や物価上昇によるコスト増加分を十分に価格に転嫁できず、賃上げにおいても深刻な人手不足に対処するための防衛的な対応にならざるを得ない厳しい状況が続いている。
- ・中小企業が持続的な成長を遂げるためには、適正な価格転嫁の推進と合わせて、新事業展開や付加価値向上、生産性向上など複数の方策を組み合わせた総合的な経営力、いわゆる“稼ぐ力”を高めていく必要がある。加えて、新時代の経営手法を学び、スタートアップとの協業・共創に取り組むなど新たな企業価値創造に挑戦することも重要になる。
- ・神戸経済全体においては、2025年4月に大阪・関西万博が開幕し、神戸空港の国際チャーター便就航、都心ウォーターフロントにおけるアリーナ開業など交流人口の拡大に繋がる大きなチャンスが連続して到来する。ここを重要な好機と捉え、ビジネス交流・観光誘客を活発化し、将来を見据えた都市機能強化をより一層推進していく必要がある。
- ・**阪神・淡路大震災から30年**の節目を迎えた今、**過去・現在・未来を繋ぐ重要な結節点**とし、創造的復興から神戸を次の一歩先へと進めるため、2025年度の神戸商工会議所の事業活動においては「**中小企業の経営力向上**」「**新たな企業価値創造・イノベーション創出**」「**交流人口拡大・都市機能強化**」の3つを重点分野として取り組みを進める。
- ・なお本計画の実行においては、会員、役員・議員参画のもと、川崎会頭体制の3カ年度目の節目として、初期から掲げるスローガン「行きたい、住みたい、働きたい、一歩先に行く元気な神戸」の実現を目指す。

神戸商工会議所2025年度事業計画の全体構成

重点分野1

中小企業の
経営力向上

新事業展開・販路拡大・付加価値向上

デジタル活用・生産性向上

人材確保・定着

事業継続・承継・再生

重点分野2

新たな企業価値創造
イノベーション創出

イノベーション創出・スタートアップ支援

神戸医療産業都市の推進

脱炭素社会・循環経済の実現

新たな価値観・経営手法の浸透

重点分野3

交流人口拡大
都市機能強化

万博会期中のビジネス交流

国際チャーター便就航対応

賑わい創出・新たなツーリズム推進

2030年に向けた都市機能強化

■ ■ ■ 個別事業・分野 ■ ■ ■

個別事業約70のうち、重点的に取り組むものを3つの重点分野として強調

新事業展開・承継・再生支援

販路拡大・マーケティング支援

海外ビジネス展開支援

人材確保・定着支援

経営者育成・人材育成

DX推進・デジタル活用支援

GX推進・脱炭素社会・循環経済の実現

イノベーション創出・スタートアップ支援

医療産業・スポーツ産業の振興

ビジネス交流・観光誘客の促進

都市機能強化の推進

会員、役員・議員参画の推進

(部会・委員会・支部活動、会員交流など)

政策提言・要望・調査等の実施

会員参画・組織基盤

会員サービスの充実

(生命共済ほか各種サービス運営・利用促進)

活動基盤の強化

(役員・議員改選、各種価格改定など
組織財政基盤の強化)

重点分野1 中小企業の経営力向上

行きたい、住みたい、働きたい
一歩先に行く元気な神戸へ

成長意欲のある中小企業の経営力（稼ぐ力）向上に向けて伴走支援を強化
構造的な人手不足時代に対応した付加価値向上・生産性向上・人材確保をサポート
事業継続だけでなく、承継や再生といった選択肢も含めた総合的な支援を進める

（1）新事業展開・販路拡大・付加価値向上支援

- 新事業展開やビジネスモデル再構築に向けた伴走支援（支部経営指導員が中心となった伴走支援）
- 適切な価格交渉・価格転嫁に向けた支援・相談対応
- アライアンス商談会によるオンラインでの国内ビジネスマッチング
- ベトナム・台湾など海外企業とのビジネスミーティング・海外展開支援
- 専門家や高校・大学との連携による商品力強化・マーケティング支援
- 環境配慮型製品の商品化・販売促進支援

（2）デジタル活用・生産性向上支援

- デジタル・DX関連サービスの紹介・ビジネスマッチング
- デジタル関連エンジニアとのミートアップイベント、現場訪問型デジタル化提案
- AI導入支援企業やMicrosoft AI Co-Innovation Labとの連携によるデータ利活用・AI導入支援

（3）人材確保・定着支援

- 効果的な採用活動や人材定着に向けた支援・相談対応
- 地元大学などキャリアセンターとのマッチング促進
- 外国人留学生とのマッチング促進、外国人雇用HYOGOサポートデスクと連携した受入環境整備・相談対応

（4）事業継続・承継・再生支援

- 兵庫県事業承継・引継ぎ支援センターによる事業承継の推進
- 兵庫県中小企業活性化協議会による事業再生・経営改善支援
- 災害・サイバー攻撃などに対応した事業継続力強化計画 [BCP] の策定支援

重点分野2 新たな企業価値創造・イノベーション創出

行きたい、住みたい、働きたい
一歩先に行く元気な神戸へ

スタートアップや地元企業・大学との協業・共創によりイノベーションを創出
新たな経営手法の学びや、医療・脱炭素関連ビジネスへの参画により新たな企業価値を創造
企業単独の成長だけでなく産業構造の変化・変革を促進していく

(1) イノベーション創出・スタートアップ支援

- 「神戸イノベーション・コミュニティ&リーダーズ」によるイノベーション創出・スタートアップ育成支援
(主要企業の新事業担当者の組織化：ビジネスマッチング、スタートアップピッチイベントによる協業・共創促進)
(起業実績や起業家支援の経験豊富な経営者の組織化：スタートアップへのアドバイスなど育成支援)
- 大手企業の協業テーマ・ニーズ紹介による共創・オープンイノベーションの促進
- 神戸大学など大学の研究シーズ紹介によるビジネス利用・社会実装の推進

(2) 神戸医療産業都市の推進

- 神戸市・神戸医療産業都市推進機構と連携した神戸医療産業都市の産業化支援機能の強化
- スタートアップ支援事業を通じた医療産業都市進出企業と地元企業との連携促進
- 医療ツーリズムをテーマとした医療産業都市関係機関と地元企業との連携促進

(3) 脱炭素社会・循環経済の実現

- 脱炭素・GX推進の動向や関連技術・サービスの紹介・ビジネスマッチング
- CO₂ 排出量の見える化・削減計画の策定支援
- 循環経済 [サーキュラーエコノミー] の実現に向けた情報提供・個別相談対応

(4) 新たな価値観・経営手法の浸透

- ひょうご産業SDGs推進宣言事業の登録促進による、SDGs経営の取り組み支援
- 人的資本経営の取り組み支援
- 健康経営やウェルビーイング経営の取り組み支援

重点分野3 交流人口拡大・都市機能強化

行きたい、住みたい、働きたい
一歩先に行く元気な神戸へ

2025年大阪・関西万博の開催、神戸空港国際チャーター便就航に合わせて交流人口を拡大
ビジネス交流、観光誘客・受入環境整備とともに2030年に向けた都市機能強化策を推進
空港国際化を国際都市2.0の序章と位置付け、その経済効果を最大化すべく準備を進める

(1) 大阪・関西万博会期中のビジネス交流 – KOBE BUSINESS EXPO2025 –

- 万博を機に神戸を訪れる国内各都市の視察受入・ビジネス交流
- 万博を機に神戸を訪れる海外ビジネス訪問団の視察受入・ビジネス交流
- 万博会場内外での催事出展による地元企業のPR・ビジネス機会の提供
- 万博に関する地元企業への情報提供・来場促進

(2) 神戸空港国際チャーター便就航対応

- 神戸市など関係機関と連携した神戸空港国際チャーター便就航都市への訪問・交流事業
- 神戸並びに神戸以西への神戸空港の利用促進・観光誘客
- 在留外国人の視点を生かした地元企業のインバウンド受入対応支援

(3) 賑わい創出・新たなツーリズム推進

- オープンファクトリーによる地場産業などの魅力発信・活性化支援
- GLION ARENA KOBE などスポーツ関連施設を活用したスポーツツーリズムの推進
- 滞在型国際観光都市の実現に向けた医療や食などを活かした新たなツーリズムのあり方検討

(4) 2030年に向けた都市機能強化

- コンベンションセンター再整備・MICE機能強化に関する調査研究・要望活動
- 神戸空港国際化による経済効果最大化・利用者増加に向けた都市機能強化の要望活動
(南北アクセス強化・ポーアイリボーンプロジェクトなど)

個別事業項目

1. 新事業展開・承継・再生支援

新事業展開・事業継続・発展の支援

中小企業の新事業展開やビジネスモデル再構築に向けた伴走支援

高い成長意欲を持ち、新事業展開やビジネスモデルの再構築に挑戦する中小企業の課題に応じて、支援メニューや分析ツールの活用促進、支援事例の共有化、各支部経営指導員と専門家との連携をはかり、相談事業者に寄り添った伴走支援を強化する。

資金調達面では“マル経融資”の推薦や公的融資制度の斡旋により下支えを行うとともに、“小規模事業者持続化補助金”や“新事業進出補助金”などの各種補助金の申請支援、とりわけ経営計画の策定に注力し、中小企業の経営力向上をサポートする。

創業前後の小規模事業者の経営計画策定や資金調達などの支援

創業予定者や開業間もない小規模事業者を対象に、経営、財務、販路開拓、人材育成を中心とした実践的な知識を体系的に学ぶ“創業塾”を開催するほか、経営指導員による伴走支援や専門家の個別相談を通じて、資金調達や補助金活用、経営計画策定の支援を行う。

適切な価格交渉・価格転嫁に向けた支援・相談対応

価格転嫁や価格交渉に悩む中小企業に対して、専門家や関係機関と連携し、個別相談対応を行う。官民挙げて取り組む“パートナーシップ構築宣言”への参画促進とあわせて、中小企業の適切な価格転嫁を支援する。

災害・サイバー攻撃などに対応した事業継続力強化計画（BCP）の策定支援

地震や豪雨などの自然災害のほか、サイバー攻撃や感染症など企業の事業継続を脅かすリスクが増大する中、中小企業がリスクを認識し被害の最小化や早期復旧に向けた計画を予め策定する“事業継続力強化計画”の普及促進のため、説明会や個別指導による支援を行う。

消費税インボイス制度・電子帳簿保存法の円滑な対応に向けた支援

消費税インボイス制度（2023年10月導入）や電子帳簿保存法の改正（2024年1月）による事務やコスト負担などの対応に苦慮する中小企業・小規模事業者をサポートするため、対策セミナーや個別指導を通じて実務的な対応を促進する。

事業承継・再生の支援

兵庫県事業承継・引継ぎ支援センターによる中小企業の事業承継の推進

第三者承継や親族内承継など、事業承継を総合的かつワンストップで支援する公的機関として、金融機関や他の支援機関と連携のもと、地元企業の円滑な事業承継の推進をはかる。

兵庫県中小企業活性化協議会による中小企業の事業再生・経営改善支援

収益性のある事業を有しながら、財務上の問題を抱えている中小企業を対象に、事業面・財務面での改善をはかる再生支援を行うほか、事業継続が極めて困難な中小企業や保証債務に悩む経営者に対しては、円滑な廃業や再チャレンジに向けた支援を行う。

2. 販路拡大・マーケティング支援

販路拡大・ビジネス拡大

アライアンス商談会-online-によるビジネスマッチングの実施

業種・規模問わず、販路拡大・調達先開拓・業務請負など幅広いビジネスマッチングの機会を専用WEBサイトで提供する。事前調整で商談のミスマッチを抑制するとともに、兵庫県内だけでなく商工会議所の広域ネットワークを活用してマッチングを促進する。

国内バイヤー企業や地元大手企業との個別商談会の開催

自社で製造・企画した商品を有する中小企業・小規模事業者の販路開拓・拡大を支援するため、地元神戸を中心とした大手・優良企業のバイヤーとの個別商談会を開催する。

商品開発・マーケティングの支援

小規模事業者の販路拡大に向けたマーケティング力・商品力強化支援

中小企業・小規模事業者のマーケティング力、品質管理などを総合的に強化するため、バイヤー経験者や各種専門家と連携し、実践的なセミナーや個別相談を実施する。

小規模事業者の売上拡大・集客力向上を図るWEBマーケティング支援

中小企業・小規模事業者がWEBマーケティングを学び、WEBサイトの効果的な導線設計や広告の活用、SNSを用いたコンテンツ運用などに実践的に取り組めるようシリーズ形式のセミナーを開催する。

高校・大学との連携による小規模事業者のマーケティング・商品開発支援

Z世代などの若年層向けに商品・サービスの訴求を目指す中小企業・小規模事業者に対して、地元大学や角川ドワンゴ学園などの授業・ゼミと連携のもと、最新のマーケティング手法を活用した商品・サービス開発や広報戦略の立案などを支援する。

環境配慮型製品の商品化・販売促進支援

Z世代などの若年層を中心に社会課題に配慮した“エシカル消費”の傾向が強まる中、こうした市場に関心を持つ中小企業に対して、社会トレンドや環境配慮型製品の成功事例、商品設計・PR手法などを伝えるセミナー・個別相談会を実施し、ビジネス展開を支援する。

デザイナーとのビジネスマッチング事業などによるデザイン活用支援

中小企業のデザイン活用を促進するため、デザイン活用ニーズを持つ地元企業とデザイナーとのマッチング事業を年間通して実施するとともに、専用WEBサイト“Design Port”などで企業のデザイン活用事例を発信する。

3. 海外ビジネス展開支援

海外ビジネス展開の支援

地元商品やサービスの海外展開・グローバル化支援

地元企業の海外販路開拓・ネットワーク構築を支援するため、ベトナムを中心とした東南アジアでの商談会を対象国の現地で開催するとともに、現地企業・日系企業の視察会や関係者とのネットワーキングを実施する。

ベトナム・台湾など海外企業とのビジネスミーティングの実施

ベトナムや台湾などの企業との連携を求める地元企業に対して、海外支援機関と連携のもと、海外企業とのオンラインビジネスミーティングの機会を年間通して提供し、海外販路開拓を支援する。

越境ECを活用した輸出支援

地元企業の海外顧客への商品販売を支援するため、越境ECサイト“ZenPlus”と連携し、同サイトの神戸特集ページ“KOBE ♥HYOGO Fair”で販売機会を提供する。あわせて勉強会やプロモーションを展開し、出品商品の売上拡大を支援する。

世界の現地ビジネス情勢、海外ビジネスに関する情報提供・個別相談の対応

地元企業の海外ビジネスを支援するため、主要国の経済情勢やビジネストレンドなど最新情報を学ぶセミナーや、国際業務担当者のスキル・資質向上をはかる実践講座を開催する。また、個別企業の海外ビジネスに関する相談に対して、専門家による個別指導を行う。

4. 人材確保・定着支援

人材確保・定着の支援

小規模事業者の人材確保・定着の支援・相談対応

人手不足に苦慮する小規模事業者の採用力・人材定着力の向上を促すため、変化する採用手法のトレンドや、効果的な採用活動・人材定着に向けた戦略を解説するセミナーを開催する。あわせて専門家と連携した個別相談にも対応する。

中小企業の人材確保に向けた地元大学とのマッチングの促進

中小企業の新規学卒者採用を支援し、若年層の市外流出を抑制するため、地元支援機関と連携のもと、企業と大学などの学校キャリアセンターを繋ぐ“就職情報交換会”を開催し、採用・就職に関する実質的な情報交換・マッチングを促進する。

中小企業の人材確保に向けた外国人留学生とのマッチングの促進

中小企業の外国人材の採用を促進するため、地元自治体や支援機関と連携のもと、企業向けセミナーや個別支援を実施するほか、市内大学と連携し“外国人留学生と企業の合同研究会”を開催し、相互理解と交流を促進する。

外国人材の受入環境整備に向けた支援・相談対応

外国人材の受入ニーズが高まる中、外国人雇用に関する制度や手続き、環境整備などを学ぶ企業向け研修会を開催するほか、専門家による個別相談窓口“外国人雇用HYOGOサポートデスク”と連携し、地元企業の受入環境整備を支援する。

雇用労働関連制度改正への対応の支援

雇用労働関連の制度改正への対応をテーマに情報提供を進め、中小企業の対応を支援する。あわせて女性や高齢者・外国人など多様な人材活用に関するセミナーを開催し、地元企業の経営力向上に繋げる。

5. 経営者育成・人材育成

経営者育成・企業価値向上

中小企業のSDGs経営の取り組み支援

SDGsの取り組みを通じた中小企業の企業価値向上を目指し、“ひょうご産業SDGs推進宣言事業・認証事業”に関するセミナーや登録支援を実施するほか、地元企業のGXの推進やスタートアップとの連携による社会課題の解決への取り組みなどを促進する。

中小企業の人的資本経営の取り組み支援

人材を資本として捉え、従業員の能力を最大限引き出し、持続的な企業価値向上に繋げる“人的資本経営”が注目を集める中、シリーズ形式の“人的資本経営スターター講座”を新たに開講し、中小企業の意識醸成や取り組みを促進する。

人材育成・リスクリング促進

KCCIビジネススクールの実施

新入社員や管理職を対象とした階層別セミナー、経理・人事労務などの分野別セミナー、ビジネスの実践力を習得するスキルアップセミナーを実施し、年間を通して計画的かつ効果的なプログラムを提供する。

中小企業WEB研修事業を活用したリスクリングの支援

企業が従業員に対して、積極的に教育機会を提供する“人への投資”が注目を集める中、場所を選ばず受講できるオンライン研修プログラムとして、年間約700本の講座を配信し、地元企業のリスクリングへの機運醸成をはかる。

大学などとの連携によるデジタル人材の育成支援

デジタル化・DXを推進する上で課題となる“デジタル人材の不足”に対応するため、デジタル人材育成プログラムを展開する大学や関連サービスを提供する企業、スタートアップと連携し、地元企業におけるデジタル人材の育成や確保を支援する。

検定・資格試験の試験施行

ビジネスにおける実践的な能力の育成とその評価を行うことを目的に16の検定試験と3種目の認定試験を実施する。統一試験とネット試験の二面展開により、受験者の利便性向上、裾野拡大をはかり、安定的に試験を施行する。

6. DX推進・デジタル活用支援

DX推進・デジタル活用の支援

デジタル・DX関連サービスの紹介・ビジネスマッチング事業の実施

中小企業のデジタル化・DXの取り組みを支援するため、具体的な活用事例やデジタル技術・サービスの最新トレンドを紹介するセミナーを開催する。あわせてビジネスマッチング機会を提供し、年間通して個別相談にも対応する。

専門家と連携した現場訪問型デジタル化提案・伴走支援

デジタル化により中小企業の業務効率化や生産性向上を支援するため、複数のエンジニアとチームを組み、個別企業のビジネス現場でのデジタル活用の提案を行う。実際に、エンジニアが相談企業を訪問し、業務プロセスの確認や従業員との意見交換を行うことにより、実用的な提案に繋げる。

デジタル関連エンジニアとのミートアップイベントを通じたデジタル活用支援

デジタル人材が社内に不足する地元企業と、デジタル関連の得意分野をもつエンジニアが直接交流するミートアップイベントを実施し、相互のネットワークづくりを支援する。地元企業のデジタル活用のきっかけづくり、エンジニア側の企業ニーズの把握に繋げる。

AI導入支援企業などとの連携によるデータ利活用・AI導入の支援

地元企業のAIのビジネス活用を推進するため、個別企業のデータ整理から推進体制の整備方法、試験導入・運用に至る各プロセスを解説するセミナーと伴走支援を実施する。AI導入支援企業や“Microsoft AI Co-Innovation Labs”とも連携し、事業効果を高める。

国・自治体のデジタル化関連施策の情報提供・個別相談の対応

中小企業が利用可能な国や自治体の補助金など支援施策（IT導入補助金、神戸市中小企業DX推進支援補助制度など）について、一度に複数の制度情報を取得し、活用に向けた理解を深める機会として説明会・個別相談会を実施する。

7. GX推進・脱炭素社会・循環経済の実現

カーボンニュートラルやサーキュラーエコノミーへの対応

脱炭素・GX推進の動向や関連技術の紹介・ビジネスマッチング事業の実施

中小企業を含めた地元産業界の脱炭素化やGXの取り組みを促進するため、最新技術や先進事例、トレンドを紹介するセミナーを開催する。あわせて関連ソリューションを持つ企業とのビジネスマッチング機会を提供し、年間通して個別相談にも対応する。

CO₂排出量の見える化・削減計画の策定支援

脱炭素化やGXの取り組みの第一歩となるCO₂排出量の把握（見える化）と削減を支援するため、関連ソリューションを持つスタートアップなどと連携し、CO₂排出量の算定や削減計画の策定・実行にかかる支援メニューを提供するほか、公的機関の支援制度の活用サポートを行う。

循環経済（サーキュラーエコノミー）の実現に向けた情報提供・個別相談対応

持続可能な形で資源を利用する“循環経済（サーキュラーエコノミー）”への関心が高まる中、専門家によるトレンド解説や先進企業の事例紹介を行うセミナーやビジネスマッチング・個別相談を通じて、循環経済の実現を目指す。

水素など次世代エネルギーの情報提供・利活用の促進

2050年カーボンニュートラルの実現に向けて活用が期待される水素などの次世代のクリーンエネルギーをテーマに、最新動向や技術、事例を紹介するセミナーや視察会を開催し、その利活用を促進する。

国・自治体のGX関連施策の情報提供・個別相談の対応

中小企業のGX・脱炭素化に向けた取り組みを支援するため、国や兵庫県・神戸市などの補助金を中心とした行政支援施策について、一度に複数の制度情報を取得し、活用に向けた理解を深める機会として説明会・個別相談会を実施する。

8. イノベーション創出・スタートアップ支援

新事業・イノベーションの創出

「神戸イノベーション・コミュニティ」の創設によるイノベーション創出支援

地元主要企業の新規事業やイノベーション関連の担当者が集う新組織「神戸イノベーション・コミュニティ」を核に、地元企業とスタートアップとの連携や協業によるイノベーション創出を促進するため、ピッチイベントや個別面談、ネットワーキングを実施する。

大手企業との共創・オープンイノベーションの促進

有力大手企業が協業テーマやビジネスニーズを発表し、地元企業・スタートアップから提案を募るビジネスマッチングイベントを開催する。同時にオープンイノベーションの手法を学ぶセミナーや交流会・ネットワーキングを開催し、企業間連携を促進する。

大学の研究シーズ紹介によるビジネス利用・社会実装の推進

神戸大学など地元大学が保有する有望な研究シーズのビジネス利用・社会実装を支援するため、地元主要企業への発表の場をつくり、マッチングを実施する。あわせて個別案件の事業化に向けた伴走支援を行い、産学連携を促進する。

中小企業の新規事業担当者交流事業の実施

規模の小さな中小企業において新規事業開発に取り組む担当者を中心に、スタートアップや起業家も交えた定期的な交流会・ネットワーキングを開催する。同時に新規事業の立ち上げ方や成功事例などを学ぶ講演会を開催し、新規事業の創出を支援する。

スタートアップの支援・連携促進

「神戸イノベーション・リーダーズ」の創設によるスタートアップ育成支援

スタートアップ育成を強化するため、起業経験を持ち、起業家支援に理解と実績がある、神戸に愛着を持つ経営者による新組織「神戸イノベーション・リーダーズ」を核に、個別相談やピッチイベントなどで助言を行う。ケースによっては協業や投資など踏み込んだ育成支援も行う。

スタートアップ・大学・地元企業との協業・共創の促進

スタートアップや学生起業家を支援するため、スタートアップの製品・サービスを地元企業にPRするピッチイベントやミートアップイベントを開催する。神戸大学起業部など地元大学と連携し、学生起業家と地元企業とのマッチングや協業を促進する。

スタートアップ・エコシステム拠点都市事業の推進

“ひょうご神戸スタートアップ・エコシステムコンソーシアム”の参画機関として、自治体や大学などの参画機関と連携し、共同事業を実施する。また、京阪神や他の拠点都市の商工会議所、海外の政府機関やスタートアップ関連機関との連携を通じて、広域でのスタートアップ支援にも取り組む。

9. 医療産業・スポーツ産業の振興

神戸医療産業都市の推進

神戸医療産業都市の産業化支援機能の強化

神戸医療産業都市における研究開発や製品開発を“産業化”のステージへ引き上げていくため、神戸独自の産業化支援機能の強化に向けて、神戸市や神戸医療産業都市推進機構と具体的な検討を進める。まず各組織のスタートアップ支援事業の連携実施や、医療ツーリズムに関する情報提供により医療産業都市進出企業・団体と地元企業の連携を促進する。

関西圏のライフサイエンス産業振興に向けた連携事業の実施

“京阪神三商工会議所ライフサイエンス産業振興懇談会”や“関西健康・医療創生会議”など広域連携の枠組みに参画し、要望活動や情報発信、共同事業の展開を通じて関西全体のライフサイエンス産業の活性化に取り組む。

スーパーコンピュータ富岳・FOCUSスパコンの利用促進

スーパーコンピュータ富岳及びFOCUSスパコンの産業利用を促すため、計算科学振興財団などと連携し、セミナーや各種媒体による情報発信を行う。中小企業に対しては、シミュレーション技術を活用した製品開発事例の紹介を通じて、新分野進出を促進する。

スポーツ分野のビジネス創出促進

GLION ARENA KOBEなどスポーツ関連施設を活用したスポーツツーリズムの推進

2025年4月に開業する“GLION ARENA KOBE”を都市魅力の向上やスポーツ産業の活性化に結びつけるため、アリーナおよび周辺エリアの地元企業のビジネス活用や、スタートアップとのマッチングイベント、視察・交流会など多様な事業の実施により、スポーツ産業の裾野拡大とスポーツツーリズムの振興を目指す。

スポーツ関連イベントを通じた健康経営やウェルビーイング経営の推進

組織活性化や企業価値向上、人材確保・定着などに効果が見込まれる“健康経営”や“ウェルビーイング経営”の取り組みを促進するため、その導入方法や成功事例を紹介するセミナーや体験型イベントを開催する。“神戸2024世界パラ陸上競技選手権大会”のレガシーを継承するため、ダイバーシティ・エクイティ&インクルージョンの普及啓発にも努める。

神戸スポーツ産業懇話会を通じたスポーツ産業の振興

スポーツ産業振興を通じた経済の活性化と都市ブランド力の向上をはかる“神戸スポーツ産業懇話会”を核に、例会や公開セミナー、企業間交流イベントを実施する。大阪・関西万博や“ワールドマスターズゲームズ2027関西”など国際的なイベントと連動した企画にも取り組む。

10. ビジネス交流・観光誘客の促進

大阪・関西万博会期中のビジネス交流「KOBE BUSINESS EXPO 2025」

万博を機に神戸を訪れる国内各都市の視察受入・ビジネス交流

大阪・関西万博の会期中には、全国各地から関西への来訪が期待される。万博を機に神戸に来訪する神戸空港就航都市などの経済団体を中心に、産業視察の受入やビジネス交流を行う。あわせてポスト万博を見据えた継続的なビジネス交流に繋げる。

万博を機に神戸を訪れる海外ビジネス訪問団の視察受入・ビジネス交流

大阪・関西万博の会期中には、多数の海外ビジネス訪問団の関西への来訪が期待される。先行実施した海外プロモーション先（ベトナム、シンガポール、タイ）を含めて、各国ビジネス訪問団の神戸への来訪を呼びかけ、神戸の産業視察の受入やビジネス交流を行う。

万博会場内外での催事出展による地元企業のPR・ビジネス機会の提供

大阪・関西万博を起点としたビジネスチャンスの創出に向けて、地元企業が自社の技術やサービス・商品などを国内外にPRする機会を提供するため、万博会場内の関連イベントへの出展のほか、大阪市内や神戸市内において神戸商工会議所主催の催事を開催する。

万博に関する地元企業への情報提供・来場促進

大阪・関西万博の開催期間中（2025年4月13日から10月13日まで）、日本国際博覧会協会や関西経済界、兵庫県・神戸市・DMOと連携のもと、会員企業への各種情報提供や視察会企画を進め、万博会場への来場促進に取り組む。

神戸空港国際チャーター便就航の対応

神戸空港国際チャーター便就航都市への訪問・交流事業

神戸空港の国際チャーター便就航に際して、海外就航都市との交流を深めるため、神戸市が進める表敬訪問やミッションに参加協力するとともに、海外就航都市でのビジネスに関心を持つ地元企業に対して、国際チャーター便の利用を呼び掛ける。

神戸以西への観光誘客や神戸空港の利用促進

神戸空港の国際化に伴う航空需要拡大に向けて、神戸以西の5商工会議所（神戸・明石・加古川・高砂・姫路）の協力のもと観光コンテンツの発信を行い、広域観光の推進に取り組む。あわせて神戸空港利用推進協議会を中心に、神戸以西や県内各地での神戸空港の利用促進に取り組む。

賑わい創出・受入環境整備

在留外国人の視点を生かした地元企業のインバウンド受入対応支援

万博の開催や神戸空港国際化を機にインバウンド需要を取り込み、地域経済の活性化に繋げるため、神戸空港に就航する韓国・中国・台湾・ベトナムなどのインバウンド客に焦点をあて、在留外国人の視点を生かした受入対応やPR方法を学ぶシリーズ形式の講座を開催する。留学生や関係企業とのネットワークづくりも含めて支援する。

オープンファクトリーによる地場産業などの魅力発信・活性化支援

長田区周辺や西神地域などのものづくり工場を対象にした地域一体型オープンファクトリーを神戸市などと共同で実施する。ものづくり企業や地場産業の技術力・現場の魅力を発信し、それぞれの企業の従業員の誇りや愛着の醸成、さらに将来を担う人材確保に繋げる。また、万博を機に訪れる国内外の訪問団の産業視察にも対応し、産業ツーリズムへの発展を目指す。

滞在型国際観光都市の実現に向けた新たなツーリズム（医療・食）のあり方検討

神戸空港の国際化を機に、改めて“滞在型国際観光都市”の実現を目指すため、国内外からの観光誘客やコンテンツの魅力づくりに取り組む。特に医療や食など、神戸ならではの地域資源や強みを活かした新たなツーリズムのあり方を関係機関とともに検討する。

神戸を代表する集客イベントの開催準備・実施協力

“神戸まつり”や“みなとHANABI”、“神戸ルミナリエ”など、神戸を代表する集客イベントの主催団体の一員として、地元行政などと連携のもと、企業協賛金・募金活動をはじめ、事業運営全般にわたり参画・協力する。

11. 都市機能強化の推進

都市機能強化の推進

コンベンションセンター再整備・MICE機能強化に関する調査研究・要望活動

グローバルMICE都市神戸の中核施設である“神戸コンベンションセンター”の今後のあり方や再整備・大規模改修の方向性について神戸市や関係機関と協議し、調査研究を進める。あわせて都市間の競争環境を踏まえた上、神戸のMICE誘致競争力の維持・向上策についても検討を進める。

神戸空港国際化による経済効果最大化・利用者増加に向けた都市機能強化の要望活動

神戸空港の国際化により利用者拡大が見込まれる中、その経済効果の最大化と利用者の利便性向上の両方を狙い、南北アクセス強化やポーアイリボーンプロジェクトをはじめとする都市機能強化の具体策について神戸市や関係機関とともに調査研究を進め、関連の取り組みを促進する。

神戸港（阪神港）の物流機能強化及び神戸港将来構想の具体化促進

神戸港の物流機能や国際競争力の強化に向けた官民連携による施策展開、神戸港中期計画や神戸港CNP形成計画の着実な実行を国や自治体に求める。とりわけ、物流機能の強化においては、グローバルサプライチェーンの中で総合物流港としての競争力を高めていくため、港湾機能と後述の道路ネットワーク機能の強化を一体的に捉え、効率的かつ円滑な広域輸送ネットワークの形成を目指す。

大阪湾岸道路西伸部など道路ネットワークの整備促進

大阪湾岸道路西伸部の早期開通の実現に向けて、関西経済界や地元自治体と連携し、国の予算確保を求めるための要望活動を引き続き展開する。また、名神湾岸連絡線や神戸西バイパス、播磨臨海地域道路など周辺地域における基幹道路ネットワークの整備についても関係機関へ働きかけを行う。

阪神・淡路大震災30年

阪神・淡路大震災30年関連事業の実施

阪神・淡路大震災から30年を迎え、震災の経験と記憶を改めて共有し、次世代へ継承するため、兵庫県・神戸市とともに震災30年事業推進協議会に参画し、関連の取り組みを進める。あわせて、これからの時代に対応した防災・減災対策の取り組みを促進するため、地元企業の“事業継続力強化計画（BCP）”の策定支援、普及啓発に努める。

会員参画・組織基盤

会員 役員・議員の 参画推進

部会・委員会・支部活動を通じた会員・議員の参画推進

2024年度に部会再編を行った11部会の活動や、各委員会・支部・女性会などの活動において、会員や役員・議員の参加を促す事業企画・運営を行う。あわせて参加者相互の意見・情報交換を通じて、商工会議所組織全体の活性化をはかる。

会員相互のネットワーク拡大のための交流機会の提供

会員相互のネットワーク拡大のため、会員ミーティングや支社長・支店長懇談会、新会員懇談会などの交流事業を開催する。各種セミナー・講演会開催時には、テーマや参加者ニーズに応じて交流会・ネットワーキングを併催し、会員相互の交流を活発化する。

会員サービスの 充実

生命共済制度をはじめとする保険・年金制度の運営と利用促進

会員事業所の経営者や従業員を対象とした各種共済・保険・年金制度を運営する。生命共済制度は、委託保険会社との連携による募集推進や付帯サービスの充実などにより、加入者のさらなる拡大に取り組む。

スケールメリットを活かした経営・福利厚生サービス事業の拡充

スケールメリットを活用し、取引の拡大・経費削減や経営リスク軽減など会員事業所の経営や福利厚生などに資するサービス事業の一層の拡充に努める。

政策提言・要望 調査活動の実施

政策提言・意見要望活動の実施、各種懇談会の開催

中小企業支援や産業政策・都市政策について、行政などに対して意見要望活動を行う。役員・議員を中心に行政幹部も交えながら地域活性化、文化振興など幅広いテーマの意見交換を行い、要望や提言の実効性を高める。

経営経済・政策課題に関する調査活動の実施

地域の景気・経済動向や課題を把握し、意見要望や事業活動の基礎とするため、会員事業所を対象とした四半期ごとの経済調査を実施する。経済・社会情勢の変化に応じて、適宜WEB調査やヒアリング調査を実施する。

成長分野に参入する、特色ある企業の情報収集・事例共有

事業活動を通じて、特色ある技術やサービスを持ち、成長分野へ参入する中堅・中小・スタートアップ企業の情報収集を進める。ビジネスマッチングなど各種事業参画を呼びかけるほか、好事例となる取り組みやその要因を地域内・業種内でモデルケースとして横展開をはかり、地域経済全体の活性化に繋げる。

活動基盤の強化

役員・議員改選

2025年度は3年に一度の議員改選期にあたり、10月末に現役員・議員の任期が満了する。新役員・議員の選挙・選任事務を円滑に行い、新たな運営体制を構築する。

会員組織と財政基盤の安定強化(物価高に対応した各種価格改定の検討を含む)

事業やサービスを通じて会員の定着をはかるとともに、会員、役員・議員が一丸となった組織基盤づくりに努める。物価高が続く中、商工会議所の事業活動を支える財政基盤の維持・安定をはかるため、会費をはじめ各種事業・サービスの利用料金の改定を検討・実施する。

デジタル化推進などによる事務局業務の高度化

商工会議所業務において、デジタル技術の活用を進め、会員向け事業やサービスの質・利便性を高めるとともに、事務局業務の高度化・生産性向上をはかる。

神戸商工会議所会館の安定的な運営

神戸商工会館(株)が行う会館の維持・管理を通じて、利用者及び入居者にとっての安全・快適な環境整備に努める。貸室・貸会議室収入などの安定的確保をはかることで、当会館に係る改修・補修を計画的に進める。